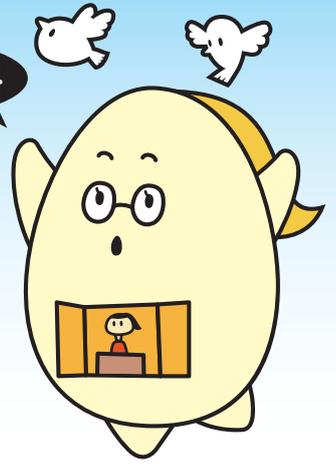




富士市若者相談窓口 ココ☆カラ をご利用ください

相談無料



平成27年4月に、富士市若者相談窓口「ココ☆カラ」がオープンしました。「ココ☆カラ」は、おおむね15～39歳のニートやひきこもりなど、社会生活を営む上で困難を抱えている若者や、その家族の相談・支援を行っています。

「ココ☆カラ」が行っていること

●個別相談（要予約）
本人や、その家族からの相談に応じます。また、訪問による相談も可能です。詳しくは、お問い合わせください。

●居場所（コミュニケーションスペース）の提供
相談窓口としてだけではなく、コミュニケーションスペースとしても利用できます。パソコン、手芸、スポーツ、畑作業などを行いながら過ごすことができます。

●家族会（茶話会）の開催
お茶を飲みながら、家族間の情報交換などを行っています。
とき／原則、毎月第2土曜日 13時～

●就労支援
本人に寄り添いながら（伴走型支援）、焦らず本人のペースに合わせて就労支援を行っています。

●若者サポーター養成講座の開催
若者に寄り添い、サポートする市民サポーターを養成する講座を開催しています（下記参照）。

※講座やイベントなどの予定、開催報告などをフェイスブックで発信しています。下記二次元バーコードでアクセスするか、「富士市 ココ☆カラ」で検索してください。



若者をひとりぼっちにしない 富士市をつくりたい

「ココ☆カラ」は、窓口に来て、心（ココロ）と体（カラダ）を安心して健やかにし、ここから（ココカラ）次のステップにしてもらいたいという願いを込めて名づけました。

昨年4月のオープン以来、1500人を超える若者や、その家族の相談を受け、窓口の役割としてニート、ひきこもり、不登校、心の問題などを専門機関につないでいく機能を果たしてきました。また、コミュニケーションスペースでの若者の交流活動、家族会、若者が働き続けることを支援するフオロアップミーティングも随時開催しています。

富士市の若者の周りには、親身になって向き合ってくれる多くの専門機関と、そのまた周りには、若者を地域で支える温かい市民という強力なサポーターが取り囲んでいます。今後、若者にいろいろな人との出会いを提供したいと考えています。一人でも多くの皆さんに若者サポーターになっていただきたいと思っています。お気軽に「ココ☆カラ」にお越しください。



富士市若者相談窓口「ココ☆カラ」相談員 渡邊 慈子 さん

若者サポーター養成講座を開催 します

ニートやひきこもり、不登校など、社会生活を円満に営むことが困難な若者に、地域のみならず「おせっかい」をやいてみませんか。

コミュニケーションのコツや、人生の経験談を若者に伝え、支援を後押ししてくれるサポーターを募集しています。魅力的で活気にあふれた地域をつくりましょう。

とき／8月6日（土） 13～16時
ところ／富士市教育プラザ1階大会議室内
内容／講演、伴走型支援の説明、先輩サポーターの話、若者の体験談、ワークショップなど

対象／若者の支援に興味のある人
定員／30人程度
申し込み／電話またはEメールで、若者相談窓口「ココ☆カラ」へ



問い合わせ

富士市若者相談窓口「ココ☆カラ」
住所／八代町1-1（富士市教育プラザ1階）

開所日時／火～土曜日の9～17時（祝休日、年末年始は除く）

☎（55）0562
E-mail: f-wakamono@chive.ocn.ne.jp